

食形態一覧（副食）

令和4年5月改訂

食事形態名	嚥下調整食 学会分類コード	形 状 等	均質性	テクスチャー	写 真	適 応
常食		硬い食材を使用し、揚げ物も取り入れた 通常の固形の食事	なし	硬さあり 凝集性なし 付着性なし		咀嚼・嚥下機能が良好な場合
軟菜食	対象外※	5分粥食の副食に準じた軟らかい 食材を使用し、軟らかく 加熱調理した固形の食事	なし	硬さあり 凝集性なし 付着性なし		軟らかいものを咀嚼することができ、 嚥下機能が良好な場合
軟菜食とろみ (熟煮食を含む)	4	5分粥食の副食に準じた軟らかい 食材を使用し、軟らかく 加熱調理し、とろみをつけた固形の食事	なし	硬さあり 凝集性ややあり 付着性あり		軟らかいものを咀嚼することはできるが、 嚥下機能が低下している場合
串さし食		オーダー食種に合わせた副食を串にまとわせ たり(A)、包丁で4.0 c m以下を目安にカットし て串にさした(B)食事 ※A、B対応不可の料 理は食器に盛付けて提供する	なし	硬さあり 凝集性なし 付着性なし		療養上起き上がりが困難だったり、 上肢や食具がうまく使えない場合
一口大食	対象外※	5分粥食（軟菜食）の副食を 包丁等で1． 5 ～ 2． 0 c m角程度に カットした食事	なし	硬さあり 凝集性なし 付着性なし		・ 硬いものや大きいものの咀嚼は困難だが、 嚥下機能は保たれている場合 ・ 切り分けがうまくできない場合
一口大とろみ食	4	5分粥食（軟菜食）の副食を 包丁等で1． 5 ～ 2． 0 c m角程度に カットし、とろみを付けた食事	なし	硬さあり 凝集性ややあり 付着性あり		・ 硬いものや大きいものの咀嚼が困難で、 嚥下機能の低下もある場合 ・ 一口大食で口腔内に残渣が多い場合
きざみ食	対象外※	軟菜食を包丁やフードカッター等で 5 mm角程度に刻んだ食事	なし	硬さあり 凝集性なし 付着性なし		嚥下機能が良好であるが、 咀嚼機能がやや低下している場合
きざみとろみ食	4	きざみ食に増粘剤等でとろみを 付けた食事	なし	硬さあり 凝集性ややあり 付着性あり		・ 咀嚼・嚥下機能が低下している場合 ・ きざみ食で口腔内に残渣が多い場合
ムース食	3	ミキサー食をゼリー状にした喉ごしの よい食事（一部、ミキサー食に とろみをつけたものを含む）	あり	舌でつぶせる硬さ 凝集性あり 付着性少ない		咀嚼・嚥下機能障害がある場合
ミキサー食	対象外※	軟菜食をミキサーにかけて均一化させた 流動状の食事	あり	硬さなし 凝集性なし 付着性なし		嚥下機能は良好であるが、 咀嚼機能障害が重度の場合
ミキサー とろみ食	2 - 1	ミキサー食に増粘剤等でとろみを付けた ペースト状の食事	あり	硬さなし 凝集性あり 付着性あり		・ 咀嚼・嚥下機能障害がある場合 ・ ミキサー食でむせがある場合

※ 軟菜食、一口大食、きざみ食、ミキサー食は咀嚼や消化機能等の問題であるため、嚥下調整食の対象外となる。